

# JBA バイオリーダーズ研修2026

～ オープンイノベーション時代の事業化企画研修 ～

---

## 募集要項

---

**JBA** 一般財団法人バイオインダストリー協会



# JBA バイオリーダーズ研修2026 開催概要、募集要項

## ➔ 開催日時、 場所

日時： 2026年7月15日（水）～7月17日（金）  
場所： セミナーハウス クロス・ウェーブ幕張(千葉県・千葉市)

## ➔ 募集人数

30人

## ➔ 募集対象

- JBA法人会員でバイオの研究開発に携わる人材
- 年齢は**30歳前後**
- 感染対策として事前の抗原検査などへのご協力をお願いする  
可能性があります（JBA手配）

## ➔ 参加費

18万2千円（税込）／人

（注）研修中の食事・宿泊料込。開催地までの交通費は自己負担。

## ➔ 募集期限

**2026年4月20日（月）**

\*） 参加希望人数だけを先に事務局にご連絡いただければ、枠を確保することが可能です。  
詳細は事務局までお問い合わせください。

\*） 万一、新型コロナ等の影響で研修の開催が困難になった場合や事前の検査で参加できなくなった場合は、キャンセル料はいただきません。

## ➔ 問い合わせ、 申込先

一般財団法人バイオインダストリー協会  
バイオリーダーズ研修事務局

担当：村山、成田（[bioleaders@jba.or.jp](mailto:bioleaders@jba.or.jp)） TEL : 080-7248-6955

# 新型コロナ対策

新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが2023年5月8日から季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられましたが、宿泊を伴い多くの議論を交わす研修の特徴に鑑み、一定程度の感染対策を継続します。ご理解・ご協力お願い申し上げます。

## → 事前の対策

- ・研修開始直前に抗原検査を実施頂き、陰性確認を参加条件といたします。  
(詳細は事務局よりご案内します)

## → 研修会場での対策

- ・以下の対策を講じ、ご参加の皆さんの安全を確保します。  
「研修会場到着時の検温」  
「十分なスペース確保（広いホールにて収容人数の1/4程度で研修を行います）」  
「入退出時の手指消毒」「会場での定期的な換気の実施」  
など。

# 研修のねらい、育成項目

## → 研修のねらい

オープンイノベーションの有用性が広く認められるようになったことから、外部技術を適正に評価し、外部機関と連携して研究開発を進めることのできる人材が求められています。本研修ではそのような認識の下、グループワークを通して、技術シーズから新事業を創造する体験を提供します。また、異業種人材が集まる本研修で築かれるネットワークは、今後の貴重な資産になります。

## → 育成項目

### 専門スキル

- ・ バイオ技術の応用可能性評価
- ・ 知財戦略
- ・ マーケティング戦略
- ・ 事業収支予測 等

### ソフトスキル（ヒューマンスキル）

- ・ コミュニケーション力
- ・ リーダーシップ
- ・ 課題発見・解決力
- ・アントレプレナーシップ 等

## 参加者の声

- ・ 本格的な事業化計画立案を一から体験でき、研究の先にある商品化や市場ニーズを考える貴重な機会となった。
- ・ 今後につながる貴重な人脈を築くことができ、自身のこれからのキャリア構築に大いに刺激を受けた。
- ・ 異なる専門性を活かした共同作業の進め方を学習でき、チーム一丸となって課題に取り組む達成感と充実感を得られた。
- ・ 企業トップから経営に臨まれる姿勢、新事業創出に関する仕組みづくり等について、多様な視座を学ぶ貴重な機会となった。

# プログラム

## 1. 事業化企画演習

**グループワーク**：5～6名×6チームに分かれ、与えられた技術シーズに基づき事業計画を作成。

**表彰**：審査員による評価 ⇒ 優秀チームを表彰。

**教材**：国内アカデミアから出願された特許案件から教材を設定。

**技術分野**は① 医薬・医療、② 化学/バイオものづくり、③ 農業/食品分野。

**チーフ・ファシリテーター**：松本 正 氏  
(株式会社 レクメド 代表取締役社長)

## 2. 企業トップの講演

**鎌田 和彦 氏** (王子ホールディングス株式会社 副社長執行役員)

**菊池 伯夫 氏** (株式会社クオンタムフラワーズ&フーズ 代表取締役CEO)



グループワーク風景

# 事前準備

## → 事前学習ビデオの視聴と技術シーズの選定（5月）

- 事前学習ビデオを視聴し技術の事業化に向けた基本的考え方を習得（各20分程度）

「未来を創造する挑戦的事業計画」  
「事業計画の作成と採算性」  
「知的財産に関する事前研修」  
「バイオ分野のビジネスモデルについて」

- 事業化のベースとなる「技術シーズ（4～5候補）」をご自身で選択し、関連情報の調査を開始

## → 技術シーズごとに編成されたチームでの事前準備（6～7月）

- 事前準備オリエンテーション（事務局主催のWeb会議）に参加

研修参加意義  
事前準備のツール説明  
研修期間中の詳細な時間配分 等をご説明

- 技術シーズごとのチーム編成をご連絡

研修期間中の事業計画策定に向けチームごとに議論を開始  
（約4週間：コミュニケーションツールとしてTeamsを活用）

研修生の上司の皆さま：研修準備を業務扱いにする等、準備期間中のご配慮をお願い申し上げます。



# JBA バイオリーダーズ研修2026 カリキュラム

<b>事前準備</b> <b>(5/15~7/14)</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ 事前学習資料提供（ベンチャー設立・特許の基礎知識など）</li><li>◆ グループワーク課題の提示（技術シーズ≒特許を選択）</li><li>◆ メーリングリストによる自己紹介、グループ分け</li><li>◆ 事前準備オリエンテーション（事業化アイデアのまとめ方など）</li></ul>
<b>1日目</b> <b>(7/15)</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>↓ グループワーク（事業方向性の決定）</li><li>↓ 企業トップレクチャー： 菊池 伯夫 氏（株式会社クオンタムフラワーズ&amp;フーズ CEO） 鎌田 和彦 氏（王子ホールディングス株式会社 副社長執行役員）</li></ul>
<b>2日目</b> <b>(7/16)</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>↓ グループワーク（中間発表資料の作成）</li><li>↓ 中間発表、講評</li><li>↓ グループワーク（方向修正、最終発表資料の作成） ※ 深夜まで続くことがあります</li></ul>
<b>3日目</b> <b>(7/17)</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>↓ 最終発表会（web+リアル）</li><li>↓ 講評、表彰</li></ul>
<b>開催後</b> <b>(10/7)</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ アルumni同窓会（BioJapan@パシフィコ横浜） ※ 異業種人材ネットワークの維持・強化（任意でのご参加）</li></ul>

## 参考) 最近の参加者の所属企業

旭化成ファーマ (株)、アサヒクオリティードイノベーションズ (株)、AGC (株)、  
(株) AIST Solutions、味の素 (株)、アステラス製薬 (株)、エーザイ (株)、  
(株) カイオム・バイオサイエンス、花王 (株)、(株) カネカ、亀田製菓 (株)、  
協和キリン (株)、キリンホールディングス (株)、合同酒精 (株)、ZACROS  
(株)、サッポロビール (株)、サントリーグローバルイノベーションセンター (株)、  
塩野義製薬 (株)、住友化学 (株)、第一三共 (株)、第一三共ヘルスケア (株)、  
高砂香料工業 (株)、タカラバイオ (株)、田辺ファーマ (株)、  
中外製薬 (株)、帝人 (株)、(株) トクヤマ、トヨタ自動車 (株)、日清食品  
ホールディングス (株)、富士フイルム (株)、三菱ケミカル (株) (50音順)